

## 第 43 回日本眼感染症学会総会プログラム

日 時：2006 年 7 月 7 日（金）・7 月 8 日（土）

場 所：米子市文化ホール

担当校：鳥取大学医学部視覚病態学教室

会 長：井上幸次

### 一般講演

7 月 7 日（金）9：05～11：53

#### 01. 淋菌性結膜炎 4 症例の検討

杉岡孝二、福田昌彦、妙中直子、檜垣史郎、下村嘉一（近畿大）

#### 02. 両眼の角膜潰瘍をきたした成人淋菌性角結膜炎の 1 例

西村雅史、細谷友雅、神野早苗、三村 治（兵庫医大）

#### 03. 外眼部感染症におけるインフルエンザ菌薬剤耐性株（BLPACR）の検討

稲田紀子、川口敦里、庄司 純、澤 充（日本大）

#### 04. 多施設共同による細菌性結膜炎における検出菌動向調査

COI 細菌性結膜炎検出菌ステイグループ（松本治恵 松本眼科）

#### 05. 結膜囊涙液中の菌量測定法の検討

勝村浩三、向井規子、山上高生、池田恒彦（大阪医大）、清水一弘

（同、枚方市民病院）、原 二郎（原眼科）、坂本雅子（阪大微生物病研究会）

#### 06. オフロキサシン眼軟膏長期投与ドライアイ患者の結膜囊・鼻腔内細菌叢

篠崎和美、高村悦子、荒木博子、河野智子、村田真由美、堀 貞夫（女子医大）

#### 07. 高齢者の正常な結膜囊から分離された腸球菌と便中の腸球菌との比較解析

戸所大輔、向井 亮、岸 章治（群馬大）

#### 08. 八尾徳洲会総合病院における白内障術前滅菌法の検討

田崎百合子、平尾真実（八尾徳洲会総合病院）、勝村浩三（大阪医大）、

清水一弘（枚方市民病院）、池田恒彦（大阪医大）

#### 09. 眼科手術における術前滅菌法に関する他施設共同研究－第 3 報－分離菌の薬剤感受性

福田昌彦（近畿大）、井上幸次（鳥取大）、大橋裕一（愛媛大）、臼井正彦（東

京医大）、塩田 洋（徳島大）、坂本雅子（阪大微生物病研究会・臨床検査部）

#### 10. 抗菌剤吸着眼内レンズは術後細菌性眼内炎に有効である

小早川信一郎、土屋祐介、岡島行伸（東邦大）、辻 明良（同・医学部看護科）、

栃久保哲男（東邦大）

#### 11. 術中前房汚染に対する抗菌剤早期点眼の重要性－ウサギ腸球菌眼内炎モデルを用いた検証

和田智之、香西聖子、多鹿哲也、喜田徹郎、榊 秀之（千寿製薬株）、

鈴木 崇、大橋裕一（愛媛大）

12. 術後眼内炎の予防・治療に関する evidence:PAE・PAE-SME  
坂本則敏（北里大）、井上松久、兼子謙一（同・微生物）清水公也（北里大）
13. *Streptococcus intermedius* による線維柱帯切除後眼内炎の 1 例  
熊田雅子、末森晋典、川上秀昭、望月清文（岐阜大）、三嶋廣繁、渡邊邦友  
（同・嫌気性菌研究分野）
14. 小児に発症した猫ひっかき病による視神経網膜炎の視力予後の検討  
野々山 深、児玉達夫、大平明弘（島根大）、渋谷勇三（しぶや眼科）、  
三原正義（みはら眼科皮膚科）

日本眼感染症学会学術奨励賞受賞講演

13：30～14：20

「Real-time PCR を用いたヘルペス性眼疾患における HSV ゲノムの定量」

出合達則（高石藤井病院）

「眼関連アデノウイルスの迅速診断と分子疫学」

有賀俊秀（砂川市立病院）

教育講演

14：30～15：30

「角膜真菌症を切る！」

石橋康久（北里研究所メディカルセンター病院）

一般講演

15：40～17：40

15. *Candida* 属による結膜炎の 2 例  
江口 洋（徳島大）、松村香代子（深田記念会松井病院）、小路竜一  
（しょうじ眼科）、竹林 優、土ヶ内健史、松下新悟、塩田 洋（徳島大）
16. ポリコナゾール点眼が奏効した *Fusarium solani* による非定型的な角膜真菌症の 1 例  
小松直樹、宮崎 大（鳥取大）、堅野比呂子（松江市立病院）、井上幸次  
（鳥取大）
17. 両眼に発症したアcantアメーバ角膜炎の一例  
渡邊敬三、妙中直子、福田昌彦、檜垣史郎、下村嘉一（近畿大）
18. 網膜下膿瘍を呈した内因性真菌性眼内炎の 1 症例  
上田高志、蕪城俊克、永原 幸、藤村茂人（東京大）、坪田恵美  
（東邦大・第二）、沼賀二郎（東京都老人医療センター）、藤野雄次郎  
（東京厚生年金病院）、川島秀俊（さいたま赤十字病院）
19. 家兎モデルによる内因性真菌性眼内炎免疫抑制群と非抑制群との病理組織学的比較検

## 討

- 大牟田絢子（東邦大・第一）、渋谷和俊（東邦大学医療センター大森病院・病理）、松橋正和（東邦大・第一）、内田勝久、山口英世（帝京大学医真菌研究センター）
20. 慢性 GVHD（移植片対宿主反応）の経過中における両眼発症の角膜ヘルペスの 1 症例  
林 孝彦、磯部淑恵、佐々木 爽（横浜市大）、石岡みさき（両国眼科クリニック）、中川 尚（徳島診療所）、秦野 寛（ルネはたの眼科）、水木信久（横浜市大）
21. Acute hydrops 後に発症した角膜ヘルペスの 1 例  
出合達則（高石藤井病院）、福田昌彦、杉岡孝二、檜垣史郎、下村嘉一（近畿大）
22. サイトメガロウイルス感染の関与が示唆された角膜虹彩炎の 1 症例  
山内康行、坂本俊哉、鈴木 潤、村松大弐、坂井潤一、臼井正彦（東京医大）
23. サイトメガロウイルス網膜炎を発症後、自家幹細胞移植を行った多発性骨髄腫の 1 症例  
平野真理、佐藤英津子（名古屋第一赤十字病院）、鋤塚八千代（同・血液内科）、北田千映子、山本真規子、久野貴子、鈴木俊光（名古屋第一赤十字病院）
24. 抗ウイルス薬の中断により激症化し、片眼失明に至ったサイトメガロウイルス網膜炎の 1 例  
箕田 宏（東京医大・八王子）、山内康行、坂本俊哉、臼井正彦（東京医大）、福武勝幸（同・臨床検査医学講座）

## 一般講演

7月8日（土）9：00～10：36

25. 子宮頸管スクリーニング検査後に発症した新生児クラミジア結膜炎の 2 例  
村瀬寛紀（中濃厚生病院、県立下呂温泉病院）、望月清文（中濃厚生病院）、太田俊治、高木敦志、伊藤綾子（同・産婦人科）、山田信二、山岸由佳（中濃厚生病院・小児科）、三嶋廣繁（岐阜大・嫌気性菌研究分野）
26. 結膜へのアデノウイルス不顕性感染の可能性  
金子久俊、飯田知弘（福島県医大）、大口剛司、青木功喜、大野重昭（北海道大）
27. 小児に発症したムンプス角膜炎の 1 例  
萩原健太、北川和子、島 一郎（金沢医大）、中野太郎（同、公立宇出津総合病院）、佐々木 洋（金沢医大）、田村敏博（田村眼科クリニック）
28. 小児の眼部帯状疱疹の 2 症例  
川口敦里、稲田紀子、庄司 純、澤 充（日本大）
29. 眼部帯状疱疹発症 12 ヶ月後に前房水から VZV-DNA を検出した遷延性虹彩毛様体炎の 1 例  
山口晃生、淵上あき、小沢昌彦、内尾英一（福岡大）

30. 単純ヘルペスウイルスおよび帯状疱疹ウイルス角膜疾患における EIA 法 IgG 値の意義について

佐々木香る（出田眼科、宮田眼科）、子島良平（出田眼科）、宮井尊史（宮田眼科）、福留みのり（出田眼科）、丸山葉子、Jia Qi（宮田眼科）、出田秀尚（出田眼科）、宮田和典（宮田眼科）

31. 再発性実質型角膜ヘルペスにおけるステロイド点眼間歇投与

木村泰朗、川端紀穂、井上直紀、藤巻拓郎、藤木慶子、村上 晶（順天大）

32. 急性期バラシクロビル内服による上皮型角膜ヘルペスの再活性化時における効果

板橋幹城、檜垣史郎、福田昌彦、下村嘉一（近畿大）

特別講演

10 : 45 ~ 11 : 45

「単純ヘルペスウイルス—アクセサリーの研究とその応用—」

西山幸廣（名古屋大・ウイルス学）

第 43 回日本眼感染症学会・第 49 回日本コンタクトレンズ学会総会合同シンポジウム

「コンタクトレンズと角膜感染」

14 : 15 ~ 15 : 45

1. 細菌性・真菌性角膜炎とコンタクトレンズ

北川和子（金沢医大）

2. アカントアメーバ角膜炎とコンタクトレンズ

中川 尚（徳島診療所）

3. コンタクトレンズ微生物汚染のプロセス

鈴木 崇（市立宇和島病院）

4. 感染対策としてのレンズケア

針谷明美（聖マリアンナ医大）

一般講演

16 : 00 ~ 17 : 48

33. フルオロキノロン系抗菌薬の CNS に対するディスク法と MIC 法の比較

奥村直毅、橋田正継、山岸哲哉、卜部公章、町田照代（町田病院）、赤松鉄也（クライマース株）

34. ノンパラメトリック密度を用いた等高線パターンによる薬剤感受性分析

羽藤 晋、櫻井美晴、望月弘嗣、山田昌和（国立病院機構東京医療センター・感覚器センター）

35. 結膜囊洗浄殺菌剤ポリビニルアルコールヨウ素の培養角膜細胞に対する影響

- 福田正道、山本佳代、山代陽子、北川和子、高橋信夫、佐々木 洋 (金沢医大)
36. リポポリサッカライドによる角膜実質細胞の炎症性メディエーターの産生  
福田 憲、熊谷直樹、西田輝夫 (山口大)
37. *Corynebacterium* 属による縫合糸感染の 3 症例  
鈴木 崇、原 祐子、山口昌彦、宇野敏彦 (愛媛大)、大楠清文、飯原大稔  
(岐阜大・病原体制御学)、大橋裕一 (愛媛大)
38. 癬痕性角結膜上皮疾患患者に発症した *Bacillus* 角膜炎の 1 例  
山本由紀美、石倉涼子、宮崎 大、井上幸次 (鳥取大)、河合公子  
(山陰労災病院)
39. 両眼性非定型抗酸菌角膜炎の 1 例  
外園千恵、北澤耕司、千原秀美、小泉範子、稲富 勉、木下 茂 (京都府医大)
40. 感染性角膜潰瘍治療に向けての入院による服薬指導  
平野耕治 (藤田保健衛生大・坂文種)、荒川真紀、中野一子 (同・薬剤部)
41. 無症状で角膜深層を移動する毒針毛異物  
松原 稔 (松原眼科医院)